

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	岡谷市民の心に住まう童画の王様 武井武雄生誕 130 年記念事業
事業主体 (連絡先)	岡谷市
事業区分	(3) 教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,411,334 円 (うち支援金 : 1,803,000 円)

事業内容

武井武雄生誕 130 年の節目を迎える本年、住民に郷土の誇りである武井武雄を改めて知っていただき、郷土愛の醸成に繋げるため、市内において武井作品を用いた装飾やイベントを開催し、武井武雄の作品に改めて触れる機会を作った。また、野外イベントにおいては、岡谷市の地域資源である武井武雄と諏訪地域の重要な地域資源である諏訪湖を組み合わせ、より参加者の心に残るものとなるよう実施した。

同時に、全国での巡回展開催や、インフルエンサーによる情報発信をすることで、市外からの岡谷市への興味を高め、来訪者増を目指すなど、市内外への取り組みを通じて「童画のまち」としての地域の活性化を図った。

事業効果

- ・岡谷市役所、イルフプラザに懸垂幕設置
- ・岡谷駅前に横断幕を設置
- ・商店街へのフラッグ設置 : 合計 103 枚
- ・キャラクターパネル設置 : 9 枚
- ・卓上フラッグ製作、設置 : 150 本
- ・自転車遠乗り会「ジャズマニア」実施 参加者
7月27日 : 15名 11月9日 (代替イベント) : 17名
- ・武井武雄シンポジウム : 参加者 約 120 名
- ・インフルエンサーによる情報発信 (インスタグラム) :
リール閲覧数合計約 73,900 回 (事業完了時点)
- ・サポーター (15 名) 含め各事業に多くの方に参加いただくことで武井武雄の魅力伝える機会となり、地域住民の郷土愛の情勢に繋がった。

今後の取り組み

イルフ童画館 ((公財) おかや文化振興事業団) と連携を図り、市内外へ武井武雄作品の魅力発信を続け、岡谷市の PR と岡谷市民の郷土愛の醸成を図っていく。



【サイクリングイベント】

【目標・ねらい】

- ①『武井武雄』の認知度アップ
- ②『童画館のまち』の認知度アップ
- ③郷土愛の醸成

※自己評価【B】

市内装飾や企画展、各種イベントを実施し、武井武雄作品に触れる機会の創出が実施できた。

情報発信を行い、市内外へ武井武雄の PR を実施できた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある